経営安定関連保証５号の様式（直近１か月＋見込２か月）

○色掛け部分が「伴走支援型特別保証制度の対象となる減少率１５％以上の要件」における売上高等減少率の確認ポイントとなります。

✓「両方の減少率」の場合、最近１か月間と最近３か月間の両方の減少率で判断。

✓「(全体の減少率)」は、上記のポイントに加え、主たる業種や指定業種等を問わず企業全体の売上高等の減少率で判断。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 認定基準緩和の様式例 |  | | |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合  【兼業①】  営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | 様式第５－（イ）－④ | 両方の減少率 |
| 【兼業②】  主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | 様式第５－（イ）－⑤ | 両方の減少率  （全体の減少率） |
| 【兼業③】  指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | 様式第５－（イ）－⑥ | 両方の減少率  （全体の減少率） |

**Ｑ　売上高の減少要件について、新型コロナウイルス感染症が発生してから**

**１年以上経過した後も、前年同期比で判断してよいか。**

**Ａ　売上高の比較は、災害・事象等が発生した直前同期の売上高と比較することとしており、同感染症の影響が発生し始めた令和２年２月以降の月の売上高は比較対象に入らず、**

**原則として前々年の同期と比較することとなる。**

**しかしながら、同感染症の影響が長期化しており、影響を受けた時期は事業者によって**

**異なることから、前年同期よりも後に同感染症の影響を受けた場合は、前年同期と比較すること。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 認定権者記載欄 | | |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－④

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－④）  　　　　　　　　　 　　令和　　年　　月　　日  南砺市長　田中　幹夫　殿  　 　　　　　　申請者  　 　　　　　 　 住　所  　 　　　　　　　氏　名　（名称及び代表者の氏名）    　私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、売上高の減少（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。  （表)   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  | |  |  |  |   ※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。  記  　売上高等  　 （イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　減少率　　　　％（実績）  Ｂ－Ａ  Ｂ ×100  　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　円  　 Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　　　　　　　　　円  （ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　減少率 ％（実績見込み）  （Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ）  Ｂ＋Ｄ ×100  　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　 　　　　　　　　円  　 Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等　　　　　　　　　円 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

（注２）○○○○には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

（以下、市町村記入）

商工第　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

　　本認定書の有効期限：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　南砺市長　　田中　幹夫　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |

様式第５－（イ）－⑤

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑤）  　　　　　　 　　　　 令和　　年　　月　　日  南砺市長　田中　幹夫　殿  　 　　　　　申請者  　 　　　　　 住　所  　 　　　　　　氏　名　（名称及び代表者の氏名）    　私は、　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、売上高の減少（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。  記  　売上高等  　（イ）最近１か月間の売上高等  　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　　　％  　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　全体の減少率　　 　　　　　　　 　％  Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等  主たる業種の売上高等　　　　　　　円  　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円  　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等  　　　　　　　　　　　　　　　　　 　主たる業種の売上高等　　　　　　　円  　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円  （ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み    （Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ）　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　％（実績見込み）  Ｂ＋Ｄ ×100　　　　　 全体の減少率　 　 　　　　　％（実績見込み）  Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等  主たる業種の売上高等　　　　　　　円  　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円  Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等  主たる業種の売上高等　　　　　　　円  　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）○○○には、主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）○○○○には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

（以下、市町村記入）

商工第　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

　　本認定書の有効期限：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　南砺市長　　田中　幹夫　印

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 認定権者記載欄 | | |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑥

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑥）  　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日  南砺市長　田中　幹夫　殿  　 　　　　　　　　申請者  　 　　　　　　　　 住　所  　 　　　　　　　　　氏　名　（名称及び代表者の氏名）    　私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、売上高の減少（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。  記  （表)   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  | |  |  |  |   ※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。  　売上高等  （１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合  （イ）最近１か月間の売上高等  　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　　　　　割合　　 　　　％  　　 Ｃ ×100  Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　円  　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　円  　Ｃ：Ａの期間に対応する前年の１か月間の全体の売上高等　　　　 　　 　　 円  （ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み  （Ｂ＋Ｅ）－（Ａ＋Ｄ）　　　　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％  Ｃ＋Ｆ ×100  Ｄ：Ａの期間後２か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等　　　　　　　　　　　円  Ｅ：Ｄの期間に対応する前年の２か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　円  Ｆ：Ｄの期間に対応する前年の２か月間の全体の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　円  （２）企業全体の売上高等の減少率  （イ）最近１か月間の売上高等  　　 Ｃ－Ｇ　　　　　　　　　　　　　　　　　　減少率　　 　　　％  　　 Ｃ ×100  Ｇ：Ａの期間に対応する全体の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  （ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み    （Ｃ＋Ｆ）－（Ｇ＋Ｈ）　　　　　　　　　　　　 減少率　　 　　　％  Ｃ＋Ｆ ×100  Ｈ：Ｇの期間後２か月間の全体の見込み売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

（注１）本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）○○○には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（以下、市町村記入）

商工第　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

　　本認定書の有効期限：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　南砺市長　　田中　幹夫　印

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。